

浅間山麓

# 未来への遺産

Vol.104



豊昇宮平遺跡の竪穴住居の発掘(2011年11月) 5000年前のもの

## 豊昇の自然を好んだ

## 宮平縄文人



宮平遺跡から出土した縄文土器

浅間山麓は縄文遺跡の宝庫である。塩野を中心としてたくさん縄文遺跡が発見されている。

また、湯川をはさんだ森泉山系も縄文遺跡の宝庫といえる。

わけても豊昇の宮平遺跡は、佐久地方屈指の縄文のムラである。宮平遺跡は、畑を耕した際に出てくる膨大な土器により、古くからその存在が知られていた。

軽井沢にサナトリウムを構えた英国人医師ニール・ゴードン・マンローは、考古学者としてもつとに有名だったが、彼も昭和初年にこの遺跡の発掘を行っている。

背の高い外国人が馬に乗ってやってきて、発掘をしていたと、かつて大井源寿さんが話されていた。昨年11月、宮平の5000年前の縄文住居が発掘され、たくさん縄文土器が出土した。

縄文人たちは、眼下の湯川で魚を捕り、森泉山にシカやイノシシを追って暮らしていたのだろう。その食卓には、縄文土器で煮た暖かい料理が出されていたに違いない。

(広告欄)

**今、必要な物資はコチラ**  
<http://www.psm311.com>  
 お問合わせは今すぐ 大井建設ホームページアドレス  
www.kosodate-aien.com  
**0120-33-4152**  
 メールの方は [vip@ooi-kensetsu.co.jp](mailto:vip@ooi-kensetsu.co.jp)  
 FAXの方は 0267-32-2935  
**大井建設工業株式会社**  
子育て世代の安くていい家 専門店  
 ■本社 御代田町馬瀬口1670-74 TEL.0267-32-3333(代)  
©ISO 9001 認証取得

大井建設工業株式会社 大井康史  
 「追伸」被災地で必要な物資の状況は、日々変化しています。そのため、誠に勝手ですが、救済物資をお持ちになる前にご連絡を頂ければ幸いです。

まだまだ復興にはほど遠い被災地へ皆さんの温かいご支援をよろしくお願ひします。

つきましては、皆さんにもう一度ご協力をお願いしたいと思ひ、ご案内いたします。今必要な救済物資は、

- レトルト食品
- (カレー・丼物・スープなど)
- 缶詰などの保存食
- 未使用のシーツ・タオルなどです。

これからの季節は、身のまわりの整理をする機会も増えるかと思ひます。ぜひご協力ください。

**まだ忘れてはいけな**

大井建設では、全国の仲間と力を合わせ被災地で必要とされている救済物資を定期的に送っています。

しかし、残念ながら、あの大震災から1年を経過しようとしているため、救済物資の問い合わせが少なくなつてきています。

つきましては、皆さんにもう一度ご協力をお願いしたいと思ひ、ご案内いたします。今必要な救済物資は、

レトルト食品  
 (カレー・丼物・スープなど)  
 缶詰などの保存食  
 未使用のシーツ・タオルなどです。

これからの季節は、身のまわりの整理をする機会も増えるかと思ひます。ぜひご協力ください。